

11月は にいがた 健口文化 推進月間

健口文化とは、お口の健康のための心がけや行動が、習慣として家庭や地域に根付き、親から子、子から孫へ伝わる文化です。

お口が健康だと良いことがたくさんあり、健康で長生きすることが分かっています。心と体の健康を保ち、豊かな毎日を送るためには、よく噛んでおいしく食事ができることが大切です。

●問合せ 保健センター
☎0256-93-5461

オンライン歯っぴーフェア2020

開催期間

11月24日(火)～11月30日(月)

内容

- ①オンライン特別講演会
- ②歯科図画ポスターの掲載（市内小中学生作品）

期間中、燕歯科医師会ホームページにアクセスしてください。申し込みは不要です。

●問合せ
燕歯科医師会事務局 ☎0256-78-8118
※平日午前9時～正午まで



●ごあいさつ

口腔の健康が全身の健康にもつながることから、燕歯科医師会では、口腔を通じて全身の健康の維持、増進を図り、福祉の向上、将来における健康寿命の延伸に向け歯科口腔保健活動に取り組んでいます。

県民の生涯にわたる歯と口腔の健康づくりに寄与し、健康水準を向上させることを目的として平成20年に新潟県歯科保健推進条例が制定、同24年に改正されました。

県の歯科保健の取り組みとして、11月を「にいがた健口文化推進月間」として定着させるよう県歯科医師会並びに各地域の歯科医師会で普及啓発事業を行っています。また、本年度より「健康づくり県民運動ヘルスプロモーションプロジェクト」を開始しました。その中でも「かかりつけ歯科医」をもって、プロフェッショナルケアを定期的に行うことが県民の行動目標として位置づけられています。

燕市では、燕市・弥彦村はじめ多職種、関係諸団体のご協力の下、「にいがた健口文化推進事業」として当会主催による「歯っぴーフェア」を開催しております。「にいがた健口文化推進月間」での啓発活動により、歯科保健の意識向上につながっていくことを願っております。

一般社団法人燕歯科医師会会長 佐藤 和之

第11回 歯の健康川柳 受賞作品発表

歯やお口の健康意識を高める取り組みとして、「歯の健康川柳」を公募しました。今年は66句の応募がありました。多数のご応募ありがとうございました。

からだの健康は
お口の健康から



噛むことで
脳も活性化認知なし
柳山 酒井一夫さん

ウイルスと
虫歯予防に歯を磨く
小池 熊谷莉子さん

身心も
歯の検診でさわやかに
杉柳 清水幸子さん

☆入選

歯の健康は、美味しく食べられることに感謝をこめて、句にしてみました。

感謝です
しっかりかめる自分の歯
吉田上町 池三工子さん

☆歯科医師会長賞

歯の健康の大切さを句にしてみました。定期検診に行くときに浮かんだ句です。

歯みがきで
守ろう健康エチケット
吉田大保町 中村隆さん

☆市長賞

燕市美術展覧会 第15回 受賞作品

●社会教育課 文化振興係 ☎0256-63-7002

燕市美術展覧会を10月16日～19日の間、燕市吉田産業会館で開催。今年の受賞作品を紹介します。（敬称略）

●市展賞

日本画部門

「繩張宣言」
いたがき やすこ
板垣 康子(分水東学校町)



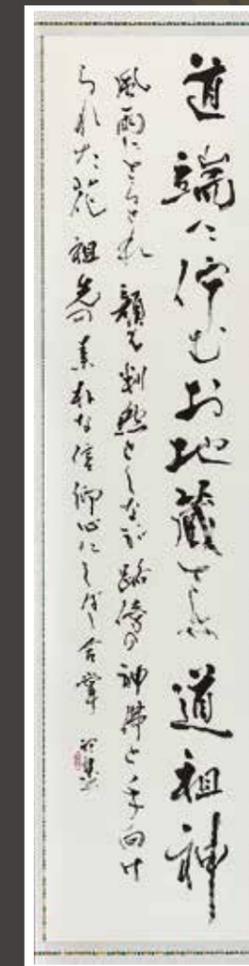
洋画部門

「赤れんがの庭(木立ベコニア)」
おおえ のぼる
大江 登(吉田曙町)



書道部門

「いのり」
はやかわ ちゆきん
早川 聰琴(溝)



写真部門

「願い」
わくい ただし
浦井 忠司(新潟市西蒲区打越甲)



工芸・彫刻部門

「潮汐」
はせがわ すけ
長谷川 進(杉名)



●他の受賞者の皆さん

- 新潟日報美術振興賞
たかばやし 功(水道町三丁目)
- 奨励賞
ほんだ ミチ(廿六木三区)/伊藤 精一(南三丁目)
下條 芳美(秋葉町四丁目)
- 奨励賞
たけの うち まつ子(下諏訪)
みやじ 康夫(吉田東栄町)
- 新潟日報美術振興賞
shappo(新生町)
- 奨励賞
みやた 紗希(下太田)/國枝 心哉(吉田東栄町)
和田 雄大(花園町)/廣田 かずみ(西燕町)

書道部門

- 新潟日報美術振興賞
たなか 青鴻(朝日町)
- 奨励賞
もちづき かずこ
望月 和子(殿島一丁目)/田巻 静蘭(廿六木四区)
まるやま 桃花(水道町四丁目)
のさわ 美園(分水桜町一丁目)
- スワロー賞
かわさき 朱莉(八王寺)

写真部門

- 新潟日報美術振興賞
しろう 穂林 稔(井土巻一丁目)
- 奨励賞
いしたか かずひろ
石高 和弘(分水新町三丁目)/坂井 榮三(宮町)
こながい まさみつ
小湊 正光(西燕町)/木澤 孝(分水文京町)
- スワロー賞
鈴木 ゆずは(吉田東町)